



2023年11月13日

各 位

会社名 鹿島建設株式会社
代表者 代表取締役社長 天野 裕正
(コード番号 1812 東証プライム・名証プレミア)
問合せ先 財務本部主計部長 永江 真一
(TEL.03-5544-1111 (代表))

業績予想の修正に関するお知らせ

最近のセグメント毎の業績動向等を踏まえ、2023年5月15日に公表した2024年3月期(2023年4月1日~2024年3月31日)の連結業績予想及び個別業績予想を上方修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 2024年3月期通期業績予想の数値の修正

(1) 連結業績予想

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益 (注)
前回発表予想(A)	2,480,000	142,000	150,000	105,000	217円94銭
今回修正予想(B)	2,610,000	144,000	153,000	107,000	222円09銭
増減額(B-A)	130,000	2,000	3,000	2,000	
増減率(%)	5.2%	1.4%	2.0%	1.9%	
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	2,391,579	123,526	156,731	111,789	227円98銭

(2) 個別業績予想

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益 (注)
前回発表予想(A)	1,440,000	98,000	115,000	83,000	171円94銭
今回修正予想(B)	1,480,000	99,000	117,000	87,000	180円22銭
増減額(B-A)	40,000	1,000	2,000	4,000	
増減率(%)	2.8%	1.0%	1.7%	4.8%	
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	1,432,774	83,174	103,309	78,416	159円61銭

(注) 1株当たり当期純利益の前回発表予想(A)は、2023年8月9日に公表した数値を記載している。

2. 修正の理由

国内建設事業におきまして、土木事業・建築事業ともに大型工事の施工が順調に進捗し、売上高及び売上総利益が増加する見通しであることを主因に、個別業績予想は、売上高、利益ともに前回発表予想を上回ることを見込んでおります。

連結業績に関しましては、個別業績予想の上方修正に加え、国内関係会社における不動産販売事業の収益性向上もあり、売上高及び利益が前回発表予想を上回ると予想しております。

なお、海外関係会社につきましては、売上高が、為替レートの変動（前回発表予想 1 米ドル 132 円 70 銭から今回修正予想 1 米ドル 149 円 58 銭）による外貨換算額の増加を主因に 800 億円増加する見通しであります。一方で、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、東南アジアの一部の建設工事においてコロナ禍におけるコスト増加の影響があったことや、米国の開発事業において売却時期を当期から次期に変更する物件があることなどから、前回発表予想を 50 億円下回ると見込んでおります。

(参考) 個別、国内関係会社、海外関係会社別の親会社株主に帰属する当期純利益予想

(単位：百万円)

	連結	個別	国内関係会社	海外関係会社
前回発表予想(A)	105,000	83,000	17,000	20,000
今回修正予想(B)	107,000	87,000	20,000	15,000
増減額(B-A)	2,000	4,000	3,000	△5,000

(国内関係会社、海外関係会社の数値はセグメント間取引等調整前の数値)

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、実際の業績等は、様々な要素により記載の予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以 上